

山田氏自民離団

市長選に出馬へ

川崎
市
7-8-21

川崎市議会

川崎市議会局は20日、自民党市議団の山田瑛理氏(42)が離団し、無所属になったと発表した。

川崎区選出で2期目の山田氏は、任期満了に伴う市長選(10月12日告示、26日投開票)に無所属で立候補する方針という。同日、自

民党川崎市連に離党届を提出したが、幹事長預かりになっているという。

同市議団の副団長だった山田氏の代わりに、本間賢次郎、矢沢孝雄の両氏が就任することが決まった。

市議会の新たな会派構成は次の通り。

▽自民党16人▽みらい14人▽公明党11人▽共産党8人▽川崎・維新の会5人▽無所属6人

(小林 剛)

川崎市長選出馬意向 山田市議が離党届

自民市連に提出

川崎市長選(10月12日告示、26日投開票)に出馬の意向を固めた山田瑛理市議(川崎区)が20日、自民党川崎市連に離党届を提出したことが関係者への取材で分かった。

東京
7・8・21

市議会局によると、同日、自民の市議団からも離れ、無所属となった。市議団は加藤孝明市議(幸区)とともに副団長を務めていた山田さんに代わって、本間賢次郎(川崎区)、矢沢孝雄(宮前区)の両市議が就任し、副団長は3人体制になった。

市議会の会派構成は、自

民16人、みらい14人、公明11人、共産8人、川崎・維新5人、無所属6人となった。
(北條香子)